

活動分野	緑のおもしろ講座		
タイトル	自然の香りを浴びながら緑の中を歩こう		
実施日時	平成30年6月10日（日）10時～14時		
実施場所	千葉市若葉区 泉自然公園		
受講者	15名	FIC会員他スタッフ	9名

活動の内容

梅雨時ということもあり天気が心配されていましたが、前日には手分けをして、参加者に実施の連絡を行い準備をしました。

事前に雨の場合の昼食場所も準備はしておきましたが、参加人数から、コース途中の東屋でも昼食は可能と判断し、下見通りのコースで実施しました。春の野草の後少し花が少なくなる時期ですが、この時期ならではのポイントを中心に天気予報通りの昼少し前からの小糠雨の中、「自然の香りを浴びながら」まさに緑の中を歩きました。

その中のいくつか紹介させていただきます。

- ① **ミヨウガとヤブミヨウガ** 園内にはいくつかミヨウガの繁殖地があります。ヤブミヨウガも近くで観察できるので、その違いについて説明しました。
- ② **ハナショウブ** 園内の花菖蒲園はこの時期テレビでも取り上げられるスポットです。花卉に黄色のぼかしが入るハナショウブの特徴、及びアヤメ、ハナショウブ、カキツバタの違いについて、お話ししました。また、花菖蒲園の少し先でショウブの花も観察できました。ショウブが明らかにアヤメの仲間ではないことを理解していただけたものと思います。
- ③ **クヌギとコナラの違いについて** 平地林でよく見かける落葉樹の2種について、葉からはその違いは明らかですが、木肌からその違いを図示し、園内所々で説明し、覚えていただきました。
- ④ **ハンゲショウ** 湿性植物園ではハンゲショウが開花を迎え、葉の一部が白くなってきていました。その理由やしくみについて観察しました。コウホネ、アサザも開花していました。
- ⑤ **クリの花** クリの雄花と雌花、小さな栗の実ができて始めている様子を観察しました。「初めて見ました」「栗の花って臭いだけかと思っていましたが、白くてきれいですね」などの感想が聞かれました。

雨ならではの美しいアジサイもみながら緑の中をあるくことができました。

園内は必要以上(?)に草刈りもされ、整備されており、特に危険な箇所はありませんでした。



左：湿性植物園のハンゲショウが早くも見頃を迎えています。
右：公園入口のヒツジグサがお約束どおり未の刻に咲き出しました！